

<取材実施率・防火設備・獣害被害の状況について>
 (対象：奈良県32市町村、実施152カ所)

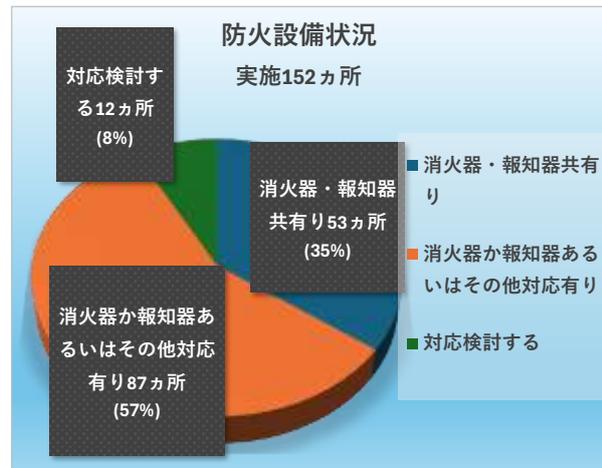
(文化財取材実施率)

	彫刻	建造物
全指定文化財数	283	83
取材実施数	199	61
取材未実施数	84	22



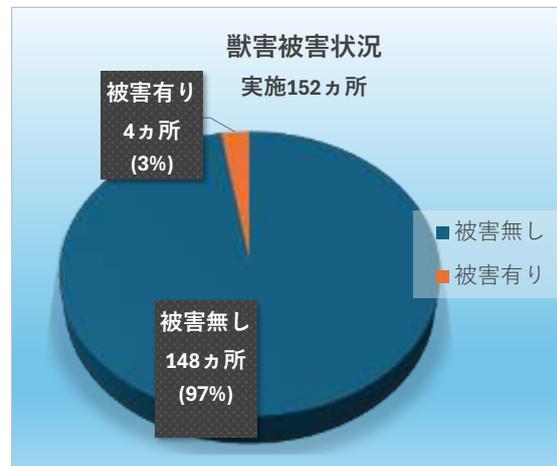
(防火設備状況)

消火器・報知器共有り	53
消火器か報知器あるいは その他対応有り	87
対応検討する	12



(獣害被害状況)

被害無し	148
被害有り	4



(コメント)

【取材実施率】 対象彫刻283躯に対して199躯、対象建造物83棟に対して61棟を取材でき、いずれも実施率約70%となりました。取材に際してご対応いただいた関係者の皆様に感謝申し上げます。

【防火設備状況】 消火器、火災報知器など何らかの防火対策を講じておられるところが約90%と、文化財を火災から守る地域の方々の意識の高さが感じられました。他方で、防火設備の充実には費用がかかるため思った設備が導入できていない管理者様もあり、今後の大きな課題の一つとなっています。

【獣害被害状況】 シカ、アライグマなどによる獣害被害については、実施ヶ所の97%が被害がないとの返答でした。被害が多いのではと想像していましたが予想外でした。獣害対策を従来からされていることが効果をあげていると考えられます。その一方、文化財の損傷を招くシロアリの被害は少なからず発生しているようで、対応も難しいところがあり悩ましい問題となっています。